

I 議長挨拶

II 経過報告

12月25日 冬季研修会

ウェブサイト関係 第85・86回連携会議 議案・記録アップ

III 協議題1 2017年度 活動反省について

～別紙1

協議題2 「夏冬休み帳」私費負担の状況ミニ調査の実施について

～別紙2

IV 実践交流

今回は実施しません。

V 連絡事項

- ・次回88回連携会議では、グループ毎に年度反省の見解まとめ作業を行う予定です。また、3月15日予定の89回連携会議で、提言・「2017年度石狩市の学校間連携」など量のある議案を扱います。事前提示がタイトな日程となるかもしれませんが、ご協力よろしくお願ひします。

<別紙1> 2017年度 活動反省について

1 事務局反省

事務局反省を下記の通りまとめたので、まとめに対する意見をお願いします。

事務局反省

1. 会議の開催状況

(1) 各グループの所管事項についてはグループ内で積極的に整理していただくことで、毎度の連携会議議案の簡素化を図ることが出来たと思います。その分、各グループにはご苦勞をおかけしたと思います。

会議の回数は、今年度8回で過去最少の回数となりました。会議が少なくなったことは、個々の負担が減った反面、交流の時間も減ったと思います。ネットで何でもやりとり出来る時代ですがやはり集まっての交流は重要ですので、次年度は最低9回+夏季冬季研各1回を計画したいと考えます。

また、遠方の方の参加がなかなか困難な状況がありました。市事協との調整（旅費のことなど）が必要ですが、厚田地区などでの開催についても試行して出来ないかと考えています。

(2) 協議会との連携も概ね問題なく進んでいます。協議会各部の提案事項も「連携会議で扱います」としていただけるなど、棲み分けが定着してきています。

2. 白書（学校財政と学校事務の状況調査）と提言について

事務局として、「修学旅行経費調査」「保護者負担調査（PFシート）」「学校配分旅費執行実態調査」「『夏冬休み帳』私費負担の状況ミニ調査」を実施しました。「修学旅行経費調査」でお小遣いや自主研修費などのいわゆる”かくれ負担”を調査してPFシートでも反映させることができました。PFシートは初の取り組みでしたが、各校積極的に取り組んでいただき、貴重な資料となり得ることが分かりました。PFシートについてはさらに改良をしていきたいと考えます。「『夏冬休み帳』私費負担の状況ミニ調査」については、調査結果を「提言」に結びつける取り組みとしました。

調査活動への負担感についてご意見があればお願いします。

今後の調査活動については、より各校からの課題提起を参考にしたいので、積極的な要請をお願いしたいと思います。

### 3. 予算要望活動について

予算要望グループが主体となり、事務局として特段の取り組みはありませんでしたが、今年も夏季研修会で要望書のプロトタイプ検討を行うことができ、検討を深めることができました。細部にわたっては予算要望グループの反省でご確認下さい。

### 4. 実践交流について

今年度は、予算公開実験と連動させた形で「予算編成の提案及び関連する事務運営計画」について職員会議資料等を発表してもらい、交流しました。結果的に1月末現在で4校の発表に止まっていますが、出来れば次年度も続けてみたいと思います。2017年4月の法改正で「つかさどる」や「学校運営への参画」が重要となり、学校財政財務活動を通じてこれまで以上に学校運営や教育課程に関わっていくことが必要になります。

「予算執行の目安としての学校予算」から「学校運営や教育課程進行の裏付けとなる予算編成」へと内容を充実させ、あわせて保護者負担軽減・公費化・解消をすすめる予算編成とすることが必要です。

なお、その他の日常実践の交流についても会議時間を有効に使うよう検討してみます。

### 5. その他

#### (1) 夏季冬季研

市事協の委託事業として今年も主管しています。夏季研・冬季研とも法改正を受けてその内容や施行通知についての研修を企画しました。その他のテーマについても、時間をかけた集中的研修ができました。

#### (2) 日刊連携会議

残念ながら今年度も、1号の発行に止まっており、事務局としての姿勢が問われる状態です。

#### (3) ウェブサイトの管理

概ねスムーズに情報の更新を進めることができますが、一部更新できていないページもあります。掲示板については改良の予定でしたが、取り組めませんでした。

#### (4) 学校配分予算調整

今年度で4年目となった予算調整ですが、各校工夫して、年度ごとに特色を持って配分予算を動かすことが出来るように浸透してきていると考えます。但し、あくまで少ない予算を効果的に利用する主旨なので、これに満足することなく学校財政の確立を進めなくてはなりません。

#### (5) 手引きの作成・編集

就学援助の手引きについては、市教委での作業に時間がかかっているため今年度の改訂がすんでいません。

その他、執行決議書の手引き、備品管理の手引きをウェブサイトへアップしました。各校において活用いただき、定期的改訂を進めていきます。また、その他の必要な手引きについても掲載も検討します。また、調査研修部との役割分担についても検討していきたいと思っています。

#### (6) その他

法改正（つかさどる等）に関する研修を冬季検討で開催しましたが、今後想定される、具体的職務内容や共同事務室の設置に対し、十分な準備をしていくことが必要です。

※上記の事務局反省については、意見要望のある項目番号（5の(2)など）ごとに記載して（様式任意）事務局長（花川中：常陸）まで送信ください。

## 2 各グループ反省

各グループ反省を以下の様式で提示するので、期日までに提出して下さい。

**※繰り返しになりますが、各グループ代表からあらためて各校に反省用紙が配付されます。**

**提出先、〆切等についてはその際の指示に従ってください。**

## 3 意見に対する見解について

**第88回会議（2月23日予定）の際にグループ別で見解の整理をお願いします。**整理された見解は、第89回連携会議：3月15日予定）に提示をしていただきます。

次頁から◆◆◆◆各グループ反省様式◆◆◆◆

## 研究グループ

【活動計画】(1)「領域としての学校事務」をより、認知・定着させるとりくみに関わって

Q1, 今年度は各会員の日常実践を交流するための取り組みとして、領域実践シートに代わり、「決算予算書の交流」や「PFシートを用いての保護者負担調査」を行いました。自身の実践に役立ったものとなりましたか？

( ) 大いに役立った

( ) まあまあ役立った

( ) 役立たなかった

記述欄へ

( ) その他

記述欄へ

役立たなかった、その他に該当する場合は、以下にその理由を記載してください。

記述欄 ( )

Q2, 各種研究会(二次研究協議会 etc...)の参加体制確立は図られていたか？

( ) 参加体制の確立については十分に図られていた

( ) まあまあ参加体制の確立については図られていた

( ) 参加体制の確立については全部・一部に不十分さがあった

記述欄へ

( ) その他

記述欄へ

全部・一部について不十分、その他に該当する場合は、以下にその理由を記載してください。

記述欄 ( )

Q3, 夏季・冬季研修会に参加してみて、今後の実践推進に役立つ研修会となりましたか？

( ) 大いに役立つ研修会となった

( ) まあまあ役立つ研修会となった

( ) 役立つ研修会ではなかった

記述欄へ

( ) その他

記述欄へ

役立つ研修会ではなかった、その他に該当する場合は、以下にその理由を記載してください。

記述欄 ( )

Q4, 市内協議会や連携会議との連携は十分に図られていたか？

( ) 十分に連携は図られていた

( ) まあまあ連携は図られていた

( ) 連携に不十分さがあった

記述欄へ

( ) その他

記述欄へ

不十分さがあった、その他に該当する場合は、以下にその理由を記載してください。

記述欄 ( )

【活動計画】(2) 各種レポート作成などについて

Q5, 二次研究協議会等各種発表レポートについては研究部が主体的に作成しましたが、内容、作成、会員への周知などは適切であったか？

( ) 内容・作成については適切で、会員への周知は十分に出来ていた

( ) まあまあ内容・作成・周知は出来ていた

( ) 内容、作成、周知について全部・一部に不十分さがあった

記述欄へ

( ) その他

記述欄へ

レポートの内容、作成、周知について全部・一部に不十分、その他に該当する場合は、以下にその理由を記載してください。

記述欄 ( )

調査研修費グループ

1 学校事務改善について				
①「就学援助の手引き」について改善事項、要望事項がありましたらご記入ください。				
②「備品台帳」について改善事項、要望事項がありましたらご記入ください。				
③事務改善の一環として取り組む課題がありましたらご記入ください。				
2 他支部交流、講演会・出前講座について				
今年度、9月5日（火）に内田洋行さんの札幌 ユビキタス協創広場 U-calaでデジタル教科書について説明を受けました。				
①今年度の他支部交流の内容等についてご意見等がありましたらご記入ください。				
②次年度の内容等について希望がありましたらご記入ください。				
・時期について	（	月頃）		
・内容について	（		について）	
・希望地について	（希望地		）	
時期、内容、希望地以外で何かありましたらご記入ください。				
③今年度は、講演会・出前講座を実施しませんでした。 次年度の内容等について希望がありましたらご記入ください。				
・時期について	（時期は	月頃）		
・内容について	（内容		について）	
時期、内容、以外で何かありましたらご記入ください。（実施しなかったことについての意見等でもかまいません。）				
3 上記以外で気がついた点等ありましたらご記入ください。				

## 予算要望グループ

### 1, 平成29年度 石狩市予算要望委員会 予算要望書 予算要望G活動について

評価 点数の高い方から良い。1は大きく改善を要する。また継続（○、×）につきましては次年度も独自予算要望として継続するかどうか選択してください。

1、予算要望書の事務職員独自案件について、活動の反省等や次年度につながるもので何か記載事項があればお願いします。

	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
ア、印刷費関連について						
記載事項						
	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
イ、保護者負担軽減について						
記載事項						
	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
ウ、学校図書館経費について						
記載事項						
	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
エ、吹奏楽部関係経費について						
記載事項						
	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
オ、一人あたりの需用費について						
記載事項						
2, 予算要望書の作成スケジュール関係について何か改善点等あればお願いします。						
	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
ア、提案から調査提出の日程について						
記載事項						
3, 次年度取り上げてほしい項目（特に予算要望書にこれは入れてほしい項目）について						
4, 石狩市予算要望書（または予算要望委員会）で改善すべき点があれば記述してください						

<別紙2>「夏冬休み帳」私費負担の状況ミニ調査の実施について

冬季研で表記調査について交流検討し、以下の調査票によって調査したいと思います。

1. 調査対象は全校です。回答用シートを改めて送付します。
2. ㄨ切は提言に繋げる意味もあるので、恐れ入りますが2月20（火）とします。報告先事務局次長（樽中）
3. 日刊連携会議にして配付する予定です（号数を稼ぐため）。

# 日刊 連携会議

No1●●

201●/●/●

連携会議事務局

## 「夏冬休み帳」私費負担の状況ミニ調査について

85回連携会議で、今年度の提言について意見交流をしたところ、夏冬休み帳の私費負担について意見が出されました。市内小中学校での統一されたとりくみとしての「夏・冬休み帳」ですが、市販品を購入することにより私費負担が多くなってきている実態があるようです。交流の中では、これまで事務職員が10円単位で公費化してきた保護者負担軽減が、たちまち増加に転じてしまうという現実に疑問を感じる声も多くありました。

86回連携会議で、実態調査を行い、提言に結びつけること、また、そのためのいくつかの追加調査についても確認されました。まずは、既に資料が整っているPFシートから各学校の現状について整理をしてみました。その結果は小学校の5校で夏冬休み（どちらか一方の場合もある）帳が私費負担となっており、その額は最小が220円、最大が970円という結果でした。中学校でも課題は出されているはずですが、私費負担はありませんでした。

そこで、提言に結びつけるための情報収集として久しぶりのミニ調査を実施するのでご協力よろしくおねがいします。調査内容については冬季研修会での交流検討も踏まえ、次頁の内容としました。

お忙しいことと思いますが、回答の上報告をお願いします。

ㄨ切は2月20日（水） 報告先、事務局次長（樽川中）

「夏冬休み帳（中学校においては夏冬休みの『課題』）」私費負担の状況ミニ調査

1. 夏冬休み帳（課題）の使用(作成)に伴う私費負担がありますか？

夏 ⇒ ある ない      冬 ⇒ ある ない

2. 1で「ある」の場合、その夏冬休み帳は、市販のものですか？

市販品である（記述も可）

いつ頃から使っていますか（

市販品ではない      学年によって異なる

3. 質問1で「ない」の場合、夏冬休み帳の作成に係る経費は？

市経理消耗品費      市経理その他（具体的に

市経理以外の財源（具体的に

4. 2で「市販品」の場合、可能でしたら夏冬休み帳の担当者に下記を訪ねてみて下さい。

質 問	回 答
仮に、公費での購入が可能だとしたらそれでも構いませんか？	
市販品を使用することのメリットはなんですか？	<input type="checkbox"/> 制作に要する時間や労力が軽減出来る <input type="checkbox"/> 内容が、自作のものに比べて充実している <input type="checkbox"/> 市販品であることによって、大切に使うことが期待できる。 <input type="checkbox"/> その他（記述）

集計にあたっては、学校が特定されることなどが無いよう十分配慮します。